

令和6年8月2日

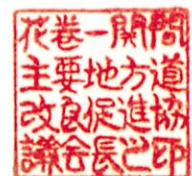
《主要地方道花巻北上線・一関北上線の整備促進に係る》

要 望 書



【奥州市水沢黒石町地内急カーブ狭隘区間】

花巻・一関間主要地方道改良促進協議会
会 長 奥州市長 倉 成 淳



決 議

東日本大震災以降、道路が災害時の救援、あるいは医療施設へのアクセスとして、住民の命に直結するものであるという認識が高まり、道路の果たすべき役割として「命を守る」ということを意識したところである。

岩手県内における被災地復興のための高規格道路が令和3年12月18日に全線開通したところであるが、その一方で近年の気候変動の影響により激甚化・頻発化している気象災害や大規模地震などの発生によって交通の分断が懸念される地域がまだ多く存在している。

災害に強い安全な地域づくりのためには、高規格道路はもとより、それを補完する一般道路の整備も同時に行うことが重要である。

花巻・一関間の主要地方道は、北上川東部を横断する重要な幹線道路として災害等緊急時における国道4号の補完輸送路としての機能を有し、また、地域の交流と振興に大きな役割を果たしている路線であり、住民の安全で安心な暮らしの確保のうえで、今後の整備促進が一層望まれるところである。

については、地方の道路整備の現状並びに果たすべき役割の重要性を認識し、地域住民の生活、経済活動を支える道路の計画的整備を図るべく、次の事項について強く要望する。

- 1 公共事業関係費の大幅な増額を図り、平成21年度以前の7～8兆円規模に回復させ、国土の安全・安心を守るため「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進するとともに、昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえた上で、切れ目無く、継続的・安定的に国土強靱化の取り組みを進めるため、国土強靱化実施中期計画を夏までに示した上で、令和6年内の早期に策定し、国土強靱化に必要な予算、財源を別枠で確保すること。
- 2 道路整備に当たっては、費用対効果に偏重することなく、災害時における緊急輸送や救急病院へ確実な搬送の確保など「命を守る道路」として、地域の実情と多面的な効果を十分考慮した上で総合的に判断の上、必要な予算を確保すること。
- 3 地域経済の活性化を図るため「重要物流道路」に指定されたネットワークを中心に、機能強化や事業による重点整備支援、並びに修繕・冬期間の交通確保対策の充実を図ること。
- 4 短期間での集中的な降雪や、気温の変動による凍結・融解の繰り返しなどによる道路舗装の凍上被害は市民生活に大きな支障をきたしているため、災害に匹敵する事象として早急に措置を講じること。
- 5 花巻・一関間主要地方道沿線各市町の整備要望事項における未整備区間の早期事業化及び事業化区間の整備促進を図ること。

以上、決議する。

令和6年7月1日

花巻・一関間主要地方道改良促進協議会 令和6年度総会

花巻・一関間主要地方道（花巻北上線・一関北上線）の整備促進について

花巻・一関間の主要地方道につきましては、岩手県の御理解と御高配により整備促進が図られておりますことに厚く御礼申し上げます。

本路線は、花巻市から北上市を經由して一関市に至る主要地方道であり、国道4号を補完する機能を有し、県内地域経済の振興・発展、さらには観光ルートとして広域的にも重要な路線であります。また、岩手県から「復興支援道路」として位置づけられている個別の国道をつなぐ重要な路線でもあり、その整備は極めて重要な課題であります。

また、車両交通量の増大やそれに伴い発生する交通事故を未然に防ぐ対策として、道路の幅員拡幅・線形改良及び交通安全施設の整備等も課題となっております。

つきましては、北上川東部地域の産業経済の発展、地域開発の推進、円滑な物流・人的交流の促進を図るとともに、安心安全な交通確保のため、下記の整備要望事項について特段の御高配を賜りたく要望いたします。

記

〔北上市〕

- ・黒岩地区（670m）の改良整備の促進

〔奥州市〕

- ・水沢黒石町鶉ノ木地内から下柳地内までの区間の北上川洪水時交通確保対策及び急カーブの解消に係る改良整備
- ・前沢生母字南在から字竹ノ内地内までの区間の急カーブの解消に係る改良整備

〔平泉町〕

- ・長島字山王地内から同竜ヶ坂地内までの区間（1,960m）の路線変更を含む歩道拡幅、急カーブの解消工事の促進

〔一関市〕

- ・都市計画道路山目駅前釣山線の事業完了区間以北の改良整備の早期事業化